

共に学ぶ

～人材育成事業(研修)～ オンデマンド配信型研修

02 オンデマンド配信型研修

人員体制などを理由に研修センター研修室で実施している研修に参加できない事業所の職員に向けて、研修受講機会を提供します。

対象者	練馬福祉人材育成・研修センターに登録している練馬区内介護・障害福祉サービス事業所の職員
動画配信期間	月初から月末までの1か月単位、毎月繰り返し配信
申込方法	視聴を希望する月の前月10日から月末(月によって前後します)までに、研修センターの予約システムより事業所単位で申込
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・申込月は、複数の職員が視聴できる。 ・申込月の配信期間内は、いつでも時間や回数の制限がなく視聴できる。 ・パソコン、スマートフォンなど様々なデバイスで視聴できる。 ・研修内容の1つの単元が1～5分と短時間の動画。 ・項目ごとの「確認テスト」で理解度を確認することができる。



R8 オンデマンド配信型研修 職員の人材育成 ベーシック研修 E care lab

1 法定研修・サービス情報の公表の調査項目に含まれる研修

訪問系サービスのBCP	法定	リニューアル	講師：寺岡 順子 氏 (41分04秒)
施設系サービスのBCP	法定	リニューアル	講師：寺岡 順子 氏 (47分40秒)
通所系サービスのBCP	法定	リニューアル	講師：寺岡 順子 氏 (51分01秒)
非常災害時の対応に関する研修	法定		講師：須賀 啓臣 氏 (137分54秒)
事故発生と再発防止	法定	情報	講師：金山 峰之 氏 (77分50秒)
緊急時の対応		情報	講師：森 幸夫 氏 (197分39秒)
感染症・食中毒の予防及びまん延防止	法定	情報	講師：鈴木 夕子 氏 (58分56秒)
食中毒予防	法定	情報	講師：森 幸夫 氏 (140分52秒)
虐待防止の基礎	法定	情報	講師：鈴木 貴彦 氏 (68分12秒)
身体拘束防止の基礎	法定	情報	講師：鈴木 貴彦 氏 (55分48秒)
プライバシーの保護		情報	講師：金山 峰之 氏 (52分27秒)
接遇に関する研修		情報	講師：小関 昇平 氏 (54分24秒)
介護予防及び要介護度進行予防		情報	講師：馬場 博文 氏 (70分16秒)
認知症の基礎知識		情報	講師：森 幸夫 氏 (50分10秒)
認知症のケア		情報	講師：森 幸夫 氏 (69分11秒)
医療に関する研修		情報	New 講師：中嶋 美世子 氏 (88分17秒)
介護施設におけるターミナルケア		情報	New 講師：鈴木 夕子 氏 (78分17秒)
精神的ケア(グリーフケア)		情報	New 講師：鈴木 夕子 氏 (44分14秒)



法定 . . . 運営基準に該当する研修

情報 . . . 情報の公表に準じた研修

利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・申込締切日の午後にURL、ID、パスワードを登録メールアドレス宛にお送りします。 ・メール記載のURLからアクセスし、IDとパスワードを入力します。 ・お好きな時間にご視聴ください。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・1事業所1IDでご登録します。 ・基本的には、1IDで同時に複数のデバイスからアクセスはできません。時間をずらしてご利用ください。 ・継続視聴を希望の場合でも、毎月のお申込みが必要です。 ・続けてお申込みいただいても、月ごとにIDは変わります。 ・受講証明書は発行していません。事業所内の報告書などをご活用ください。



2 働きやすい職場づくり 	
新規採用職員（新人対象）	講師： 菊池 みほ 氏 (19分12秒)
伝わると仕事が楽しい！中堅介護職の対話術	New 講師： 山田 真伸 氏 (65分19秒)
指導方法に関する研修	講師： 小関 昇平 氏 (52分53秒)
介護現場におけるマネジメント手法	講師： 中浜 崇之 氏 (58分12秒)
ハラスメントを防ぐ職場づくり	New 講師： 茅野 貴秋 氏 (72分57秒)
3 専門職として知っておきたい知識・技術 	
障害に関する研修	講師： 木村 誠 氏 (50分02秒)
権利擁護に関する研修	講師： 木村 誠 氏 (37分16秒)
介助技術の基礎知識	講師： 福嶋 潤一 氏 (89分23秒)
移乗介助	講師： 福嶋 潤一 氏 (26分11秒)
基礎介護技術 車いす	講師： 徳山 和宏 氏 (46分26秒)
排泄介助	講師： 前川 武嗣 氏 (57分00秒)
STが教える食事介助	講師： 健芯会 笠巻 海音 氏 (38分17秒)
STが教える口腔ケア	講師： 健芯会 笠巻 海音 氏 (26分19秒)
対話から考える！多職種連携のポイント	New 講師： 山田 真伸 氏 (66分35秒)
介護保険制度について	講師： 前川 武嗣 氏 (66分32秒)
レクリエーション動画	講師： レクシル (malna株式会社) (284分47秒)

E care labとは株式会社ツクイスタッフが提供している動画研修です

練馬区ケアマネジメント体制強化事業

03 練馬区ケアマネジメント体制強化事業

地域包括ケアシステムの深化・推進および介護サービス利用者の適切なサービス利用のため、主任介護支援専門員として必要な知識・技術を習得できるよう研修を実施し、区内介護サービス事業所に勤務する主任介護支援専門員及び介護支援専門員のケアマネジメント力向上を図ります。

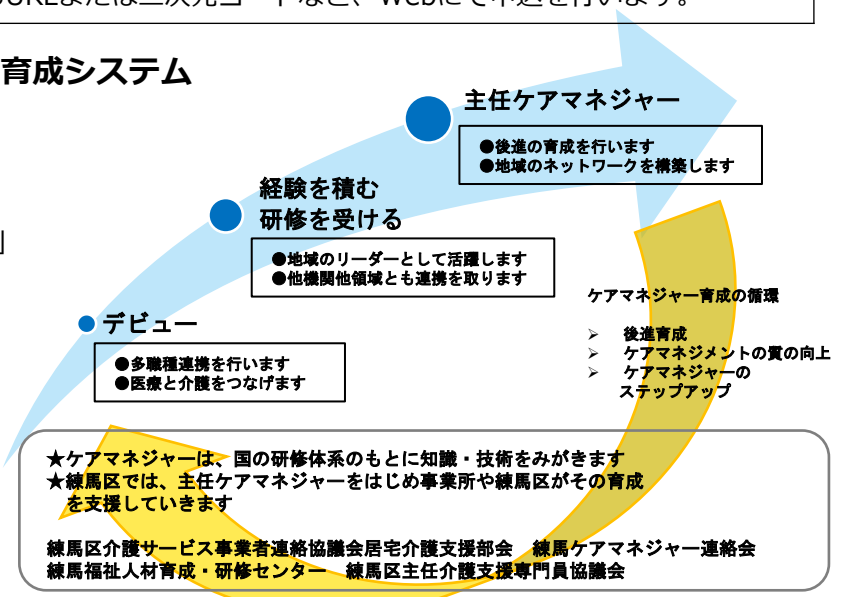
研修の目的	<ul style="list-style-type: none"> 主任介護支援専門員に対して、継続的な資質向上を図るための機会の確保 主任介護支援専門員の役割を果たし、循環型の人材育成をしていくために必要な能力の保持および向上
研修の対象者	練馬区内介護サービス事業所に勤務している主任介護支援専門員 (一部の研修は、介護支援専門員の参加可)
申込方法	研修実施日の概ね1～2か月前頃に、①研修センターからのメール、②練馬区からのメール、③練馬区ケアクラブでの掲載、などにより、研修申込に関する発信があります。添付用紙に記載されているURLまたは二次元コードなど、Webにて申込を行います。

練馬区における介護支援専門員の循環型育成システム

「介護支援専門員としてデビューした人を先輩や地域の団体等が支え、力をつけて主任介護支援専門員になったら後輩を支える」

研修センターは、研修の実施を通して循環型育成システムに貢献します。

出典：
練馬区主任介護支援専門員協議会
練馬区民向けリーフレット
「ケアマネジャーが地域を創り、地域で頼りにされる人材になるために」をもちに研修センターにて作成



研修体系イメージ図

第1ステップ 個人としての成長 ～3年目	第2ステップ 組織としての成長 ～5年目	第3ステップ 地域としての成長	
		～10年目	10年目以降
介護支援専門員としてのキャリア初期段階 (ケアマネジメント技術)	質の高いケアマネジメントを展開する段階 (ケアマネジメント技術+教える力)	スーパーバイザーとなる段階	他のスーパーバイザーを育てる段階
初任介護支援専門員～中堅介護支援専門員		主任介護支援専門員	
		研修講師	
		ファシリテーター研修	
質の向上ガイドライン研修(受講者) 「リ・アセスメント支援シートとケアプランの構造理解」伝達研修	伝達研修講師	質の向上ガイドライン研修 ⇒実習生・事業所職員への指導、ケアプラン点検等での活用、伝達研修の講師など	
		スーパービジョン研修 ⇒事業所の介護支援専門員の育成(教育的スーパービジョン)	
地域同行型研修(初任役での参加)			地域同行型研修(アドバイザー役での参加) ⇒地域の介護支援専門員の育成(支持的スーパービジョン)
リクエスト研修			



質の向上ガイドライン研修

研修タイトル	日付	曜日	時間	講師等	研修会場
★NEW★ 同内容の研修を2回実施 伝達研修(介護支援専門員対象) リ・アセスメント支援シートとケアプランの構造理解	7月23日	(木)	13:30-16:30	練馬区内主任介護支援専門員 : 講師4名、アシスタント4名	練馬福祉人材育成 ・研修センター 研修室
	8月19日	(水)	13:30-16:30	練馬区内主任介護支援専門員 : 講師4名、アシスタント4名	
伝達研修講師の準備講座	調整中			社会福祉法人 台東区社会福祉事業団 竜泉福祉センター 主査 千葉 明子 氏	
リ・アセスメント支援シートとケアプランの構造理解	調整中				

ファシリテーター研修

研修タイトル	日付	曜日	時間	講師	研修会場
主任介護支援専門員のためのファシリテーター研修	1月頃で調整中			横浜市新羽地域ケアプラザ 居宅介護支援事業所管理者 主任介護支援専門員 成田 すみれ 氏	練馬福祉人材育成 ・研修センター 研修室

スーパービジョン研修 (全2回の連続研修)

研修タイトル	日付	曜日	時間	講師	研修会場
全体研修	10月20日	(火)	13:30-16:30	日本大学 文理学部 教授 内藤 佳津雄 氏	練馬福祉人材育成 ・研修センター 研修室
実践研修	11月24日	(火)	13:30-16:30		

地域同行型研修

研修タイトル	日付	曜日	時間	講師等	研修会場等
事前説明会	6月17日	(水)	9:30-10:30	一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 理事 永沼 明美 氏 (光が丘訪問看護ステーション 管理者)	Zoomによるオンライン
アドバイザー事前研修	8月26日	(水)	9:30-16:30	一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 副理事長 白木 裕子 氏 (株式会社 フジケア 代表取締役社長)	区民・産業プラザ 3階 コネリ研修室1
アドバイザー事前演習	9月9日	(水)	13:30-16:30	一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 理事 永沼 明美 氏 (光が丘訪問看護ステーション 管理者)	練馬福祉人材育成 ・研修センター 研修室
初日全体研修	9月28日	(月)	13:00-17:00		
最終日全体研修	12月17日	(木)	午前、午後	一般社団法人 日本ケアマネジメント学会 副理事長 白木 裕子 氏 (株式会社 フジケア 代表取締役社長)	区民・産業プラザ 3階 コネリ研修室1

リクエスト研修

タイムリーなトピックスや学びたいテーマなど、区内関連団体、地域事業者等の主任介護支援専門員からのリクエストに応じて研修を企画、実施します。

「循環型育成システム」の推進に向けた研修の設定

NEW 「介護支援専門員としてデビューした人を先輩や地域の団体等が支え、力をつけて主任介護支援専門員になったら後輩を支える」といった練馬区の介護支援専門員における循環型育成システムを推進するために、令和7年度以前に「質の向上ガイドライン研修」の受講を終了した主任介護支援専門員希望者の研修講師等による「介護支援専門員対象伝達研修」を新たに企画、実施します。

研修紹介リーフレットの作成

NEW 練馬区で実施している研修の価値の認識およびケアマネジメントの質の向上につながることを伝える手段として、主任介護支援専門員向け研修の紹介リーフレットを作成し、研修周知活動を強化します。

こころとからだの安心ほっとライン ～人材定着事業～

事業所の管理者および研修受講者等に対する人材定着事業の内容の周知と関連する情報の発信を行い、事業所の職員がいきいきと働き続けられるように支援します。

毎月25日にメールにて健康ニュースを発信しています。

01 こころとからだの元気サポート

介護・障害福祉サービス事業者の人材定着を支援するために、仕事上（利用者・利用者家族、同僚・上司との関係など）やプライベート（家庭のストレスなど）における精神的・身体的な悩みについて24時間365日相談できる窓口を設置しています。

こころとからだの安心ほっとライン



こころとからだの元気サポート

ねりま 介護・福祉
仕事の悩み相談室

事業所の職員がいきいきと働き続けられるようにサポートします

利用対象者	練馬福祉人材育成・研修センターに登録している練馬区内介護・障害福祉サービス事業所の職員とご家族
サービス内容等	<p>①24時間電話健康相談サービス 医師、保健師、看護師などの相談スタッフが、健康、医療、介護、育児、メンタルヘルスなどに関する相談にアドバイスします。</p> <p>②セカンドオピニオン手配サービス がん等の病気に罹患した際に納得できる治療を選択できるよう、保健師や看護師等が分野に合った提供医療機関へセカンドオピニオンを手配します。</p> <p>③受診手配サービス 通院先の医療機関では対応できない治療が必要な場合、保健師、看護師等が提供医療機関ネットワークからその治療を受けられる医療機関を探し、受診手配します。</p> <p>④二次検診機関の手配サービス 希望地域や検査項目に合わせて、全国にある二次検診 ネットワークの手配を行います。</p> <p>⑤生活習慣病受診サポートサービス 生活習慣病に関するアドバイスや糖尿病臨床医の手配、専門医療機関の紹介を行います。</p> <p>⑥メンタルヘルスのカウンセリングサービス 職場、家庭のストレスなどに関して、臨床心理士などの心の専門家が電話やWeb、面談(年5回まで)によるカウンセリングを行います。</p> <p>⑦チャットボット健康相談 過去の相談事例をもとにスマートフォンやパソコン、タブレット上でURL入力やQRコードを読み込み、コンテンツをチャットボット上で閲覧・キーワード検索ができます。</p>



02 ねりま介護・福祉 仕事の悩み相談室

介護・福祉業界離れを防ぎ、練馬区内の介護、障害福祉サービス事業所で働き続けることができるように、仕事や職場環境、将来のキャリア設計等について、具体的なアドバイスや他の相談機関等の情報を受けられる面談サービスを実施しています。



利用対象者	練馬福祉人材育成・研修センターに登録している練馬区内介護・障害福祉サービス事業所の職員で、面談による相談を希望する者
相談員	平林 ちよ子 氏 (練馬福祉人材育成・研修センターが契約した福祉現場に詳しい外部相談員)
相談受付方法	研修センターホームページ、メールまたは電話で受付します。その後、研修センターからメールまたは電話を折り返します。
相談形態	外部相談員の面談によるコンサルテーション
面接会場	練馬福祉人材育成・研修センター研修室 (オンライン希望の方はZoomでの面談も可能)
面談時間と回数	1回あたりの面談時間は60分とし、相談者1名あたり年間2回を限度として面談を希望できます。
面談日時	月に2日間、午前または午後3時間ずつ開設し、相談者の希望に合わせて日時を設定します。

高年齢者支え合いサポーター育成研修

その他の事業

地域で高齢者を支える多様な担い手を育成することを目的に、サポーター活動に必要な知識・技術を学ぶことができます。

研修修了後は、自分に合った活動に参加できるよう、地域包括支援センターの生活支援コーディネーターが支援します。

対象者	▶練馬区在住・在勤で、区内の高齢者を支えるボランティア(サポーター)活動ができる方 ▶研修の全日程に参加できる方
活動例	施設：レク活動のお手伝い、シーツ交換や洗濯物干し、利用者の話し相手、車いすでの散歩の手伝い 地域：高齢者向けの集いの場での手伝い、認知症カフェの参加、ひとり暮らしの方の見守り訪問の協力、日常のちょっとした困りごとの手助け
今年度の申込	令和8年4月15日(水)～令和8年6月5日(金) 電話またはWebから 参加費無料 ※詳しくは区立施設等にあるチラシをご覧ください



	日時	会場	研修内容
第1回	6月11日(木) 14:00-16:30	区民・産業プラザ3階 ココネリ研修室1 (練馬1-17-1)	開講式 「高齢者支え合いサポーター事業とは」 「介護保険制度と地域包括ケアシステムの理解と支え合いサポーターの役割」
第2回	6月14日(日) 9:30-12:00 または 6月21日(日) 9:30-12:00	大泉 特別養護老人ホーム (東大泉2-11-21) 富士見台 特別養護老人ホーム (富士見台1-22-4)	「施設実習 ～福祉用具体験など～」 ※いずれかの日程を選択(先着順)
第3回	6月16日(火) 9:00-12:00 または 6月16日(火) 13:00-16:00	練馬消防署5階 (豊玉北5-1-8)	「普通救命講習」 ※各日定員20名 いずれかの日程を選択(先着順)
第4回	6月19日(金) 9:30-15:40	区民・産業プラザ3階 ココネリ研修室1 (練馬1-17-1)	「高齢者の心身の特徴を理解しよう」 「信頼関係を築くコミュニケーションを身に付けよう」 「地域の課題と活動先を具体的に知り、サポーターとしてできることを考えよう」
第5回	6月24日(水) 9:30-14:30		「認知症サポーター養成講座」 「活動先の確認と活動までの流れ、活動にあたっての留意点」 修了式 活動相談会
フォローアップ研修	10月2日(金) 10:00-12:00		研修参加者の近況報告 コーディネーターからの情報提供 など



登録方法



- ①「練馬福祉人材育成・研修センター」を検索または、
<https://www.nerima-carenet.jp/>
にアクセス
- ②「会員登録・登録情報の変更」をクリック



- ③「次へ」をクリック



- ④「新規会員登録」を選択
→「次へ」をクリック
→以降、必要事項を選択または入力



- ⑤入力が完了すると右記メッセージが表示されます

⑥入力したメールアドレスに
練馬福祉人材育成・研修センターより
「【練馬福祉人材育成・研修センター】新規会員・登録情報の変更を承りました」
というタイトルのメールが届きます

⑦後日、練馬福祉人材育成・研修センターより「会員登録を受け付けました」
というタイトルのメールが届きます。
ID、パスワードはこのメールでご確認ください。
なお、登録完了には2~3営業日、時間がかかる場合があります。

研修申込手順1



- ①「練馬福祉人材育成・研修センター」を検索または、
<https://www.nerima-carenet.jp/>
にアクセス
- ②「会員登録」をクリック



- ③ログインIDとパスワードを入力
ID、パスワードが不明の場合は
研修センターまでお問合せください。



- ④ログインしたら、
研修のお申込が可能です。
「詳細」は日時、会場、講師、対象、定員、ねらい、
内容が確認できます。
「予約申込」で予約画面に移ります。



- ⑤利用日の選択
研修日をクリック

日付の下のマーク
空…申込可能
待…キャンセル待ちでのお申込可
満…お申込不可



- ⑥予約期間の指定
「空」マークをクリック

研修申込手順2

おお客様情報の入力

研修名		選択
研修日	2025年03月08日	
時間	14:00~17:00	
事業所名	研修センター	
予約人数		
事業所郵便番号		〒
事業所住所: 都道府県		
事業所住所: 市町村 区 町名		
事業所住所: 建物名 番地など		
事業所電話番号	00-0000-0000	
事業所FAX番号	00-0000-0000	
介護保険指定事業種別	その他	

確認

Powered by eReserve

- ⑦お客様情報の入力
研修名、研修日、時間、事業所名をご確認後、「予約人数」を入力
表示内容を確認し、「確認」をクリック

この内容の確認

研修名		選択
研修日	2025年03月08日	
時間	14:00~17:00	
事業所名	研修センター	
予約人数	1	
事業所郵便番号		
事業所住所: 都道府県		
事業所住所: 市町村 区 町名		
事業所住所: 建物名 番地など		
事業所電話番号	00-0000-0000	
事業所FAX番号	00-0000-0000	
介護保険指定事業種別	その他	

この内容で予約申込み

Powered by eReserve

- ⑧申込内容の確認
表示内容を確認後に
「この内容で予約申込」をクリック

お申込みありがとうございます

下記の内容で予約申込みが完了しました。
お申し込み内容が反映され、お申し込み内容が反映されています。
お申し込み内容が反映され、お申し込み内容が反映されています。

予約番号	27120
研修名	
研修日	2025年03月08日
時間	14:00~17:00
事業所名	研修センター
予約人数	1
事業所郵便番号	
事業所住所: 都道府県	
事業所住所: 市町村 区 町名	
事業所住所: 建物名 番地など	
事業所電話番号	00-0000-0000
事業所FAX番号	00-0000-0000
介護保険指定事業種別	その他

続けて予約する

サイトトップへ戻る

Powered by eReserve

- ⑨「お申込ありがとうございました」
この画面で申し込みが完了です。

- ⑩予約確認もしくはキャンセル待ち確認のメールが届きます。
メールの内容をご確認ください。

予約が完了している場合は、「●名の予約を受け付けました」
キャンセル待ちの場合は、「●名のキャンセル待ちを受け付けました」
のタイトルで送られてきます。

研修申込人数の変更・キャンセル手順



①研修申込手順①～③でログイン



②研修一覧のページ右上の「予約履歴を見る」をクリック



③変更希望の研修の「詳細」をクリック



④予約人数の変更の場合は、「予約人数」に変更後の人数を入力し、「ご予約人数の変更」をクリック

予約キャンセルの場合は、「ご予約のキャンセル申込」をクリック

予約をキャンセルします。よろしいですか？

⑤予約キャンセルの場合は、確認画面が表示されます。表示内容を確認後に「はい」をクリック

★変更が正しく行われたかを、③「詳細」からご確認ください。



よくあるご質問

登録に関する質問

Q1 個人で登録できますか？

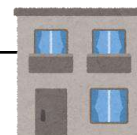
事業所単位でのご登録をお願いしています。

Q2 メールアドレスを法人本部と事業所と2つ登録できますか？



メールアドレスは1つのみご登録できます。研修案内、人材確保イベント、その他ご案内をお送りしておりますので、事業所の方が見ることができるメールアドレスをお願いします。

Q3 同じ建物に、訪問介護と居宅介護の事業所があります。別々に登録できますか？



事業所番号が違う事業所はそれぞれご登録できます。

Q4 事業所の所在は近隣区ですが、練馬区に利用者があるのでサービス提供しています。登録できますか？

練馬区からの委託による事業のため、練馬区に所在する事業所に限らせていただいています。

Q5 事業所の登録内容が変更になりました。



研修センターホームページの「会員登録・登録情報の変更」からご連絡ください。

研修受講に関する質問

Q6 各研修の申込はいつからいつまでですか？



開催月の前月10日から開催日前日の正午までが申込期間です。
例) 5月15日の研修の申込期間は4月10日～5月14日正午まで

Q7 研修の受講者はどのように決まるのでしょうか？



申込順です。
定員に達した場合、キャンセル待ちでお申込ください。受講が可能になりましたら、研修センターよりご連絡いたします。

Q8 事前のキャンセルや人数変更はどのようにしたらよいですか？

研修開催3日前の正午までは研修予約システムにログインし、キャンセルもしくは人数の変更をお願いします。その後の変更は、研修センターにお電話でお知らせください。P31をご参照ください。

研修受講に関する質問

Q9

急遽、研修に行くことができなくなりました。

連絡なく無断で欠席される事業所が見られます。キャンセル待ちの方がいらっしゃる場合がありますので、欠席される場合は、必ず事前のご連絡をお願いします。
受講されない方への資料の配布は行っておりません。
30分以上の遅刻・早退の場合、受講証明書は発行できません。

Q10

研修に申し込みをしたつもりでしたが、研修当日、受講者の名簿に事業所の名前がありませんでした。申し込みがうまくできていなかったのでしょうか？

- ①研修の申し込みが完了していない場合があります。「お申込ありがとうございました」の表示が出ていることをご確認ください。P29～30をご参照ください。
- ②「キャンセル待ちでの申込」になっていませんか。
- ③オンライン研修でお申込みされていませんか。



Q11

グループワークの時に私だけ違うサービス種別で意見が合いません。

併設の別事業所のIDで申込していませんか。
研修によっては、サービス種別で分けたグループを編成することがあるため、ご注意ください。

Q12

研修に行くと名簿の事業所名が違います。また、最近研修センターからのメールが届きません。

事業所の登録内容に変更はありませんか。研修センターホームページの「会員登録・登録情報の変更」からご連絡ください。

Q13

研修受講の証明が必要です。



研修終了後、研修アンケートと引き換えに受講証明書をお渡しします。
受講証明書の再発行はしていません。

Q14

メール記載のダウンロードリンクから、ファイルをダウンロードできません。

- ①メール記載のパスワードはコピーし、リンク先のパスワード記入欄に貼り付けてください。
- ②「注意事項を確認しました」にチェックを入れましたか。
- ③事業所のセキュリティ状況によって、メール記載のリンクが使用できない場合があります。
メール記載のURLをコピーし、ブラウザ(ChromeやEdgeなど)のアドレスバーに貼り付けて、アクセスください。

上記の方法でも、ファイルを見ることができない場合は、研修センターまでご連絡ください。



Q15

オンライン研修とオンデマンド配信型研修の違いを教えてください。

オンライン研修は、研修時間内のライブ配信のみで、終了後に視聴することはできません。
オンデマンド配信型研修は、1か月単位でのお申込みで1か月いつでも見ることができます。

研修受講に関する質問

Q15

集合・オンライン研修とありますが、どのような形式の研修ですか？



会場に来ていただく研修を**集合研修**、Zoomを使いライブ配信された講義を、事業所のパソコン等から参加する研修を**オンライン研修**と呼んでいます。マーク等がない研修は、集合研修のみです。集合研修と、集合研修をライブ配信するオンライン研修を同時に行う場合、**集合・オンライン研修（ハイブリッド研修）**としています。集合・オンライン研修の場合、お申込みが**会場参加**と**オンライン参加**に分かれています。どちらで参加するか確認の上、お申込みください。

Q16

オンライン研修の受講までの流れを教えてください。

- ①研修の申込画面に締切日が記載されています。締切日までにお申込みください。
- ②締切後、登録メールアドレス宛にオンライン受講に必要な情報及びデータをお送りします。
- ③送られてきたメールやデータを開き、内容等をご確認ください。
ご不明点等は前日までにお問い合わせください。
- ④研修30分前からZoomに入室できます。
- ⑤名前は事業所名と氏名を入力ください。
- ⑥研修が始まりましたら、カメラはオン、マイクはミュートにしてください。

Q17

オンライン研修のログインIDとパスコードが届きません。

- ①登録されているメールアドレスに送付します。
迷惑メールフォルダや自動振り分けされたフォルダ等もご確認ください。
- ②お申込みが「会場で参加する」になっていませんか。確認方法はP31をご参照ください。

Q18

練馬区内で大地震(震度5弱以上)が発生した場合、研修は実施しますか？

- ①大地震当日は実施中の研修を中止し、地震発生当日を含めた**3日間**は研修を中止します。
- ②大地震発生から4日目以降の研修の実施可否については、以下のような対応になります。



〈連絡が可能な場合〉

当研修センターホームページでの掲載や事業所管理者宛の電話、メールなど、使用可能である連絡手段にて研修の実施可否をお知らせします。

〈連絡が不可能な場合〉

「連絡手段が使用できないほどの被害状況のため、研修実施が再開できない」と判断してください。

当研修センターから連絡があるまで研修は中止となります。

⇒中止となった研修の取扱や研修再開の情報は、連絡手段の回復後、当研修センターホームページでの掲載や事業所管理者宛の電話、メールにてお知らせいたします。

Q19

練馬区内に台風、大雨、大雪による警報が出ている場合、研修は実施しますか？



- ①研修の実施に支障がなければ通常通り実施します。ただし、前日に研修の中止を決定した場合は、該当する研修に申込をしている事業所宛に早めに連絡いたします。
- ②研修当日に実施可否判断する場合は、以下のような対応になります。

研修を実施する時間帯	午前	午後	夜間
伝達方法	当研修センターホームページに掲載	事業所管理者宛の電話と当研修センターホームページに掲載	
伝達時間	8時15分以降	12時までに	17時までに